

人格形成と道徳的生活

- 君子
  - 理想的な人間像
  - 高い道徳性と教養を持つ人物



- 「仁」＝思いやりや人間愛 — 『論語』の中心概念
- 人間関係を重視 — 親孝行や友人との信頼関係を大切に
- 自己改善に努める — 自分の言動に責任を持つ

学びと知恵の追求

- 学ぶこと
  - 知識を深く理解し実践することの大切さ
  - 学ぶことと考えることのバランス



- 生涯学び続ける
  - 「吾、十有五にして学に志す」
  - 孔子自身も15歳で学問に志した

政治と社会の理想

- 為政者
  - 道徳的に優れた人物であるべき
  - 力ではなく徳による統治を理想



- 政治
  - 民衆の信頼が不可欠
  - 為政者は公正で誠実でなければならない